

年間予定表 2008年9月▶2009年3月

【お問合せ先】044-813-0808 まで
 ※詳細は講座のチラシ、各月のインフォメーション、ホームページをご覧ください。
 なお、止むを得ない事情で、実施日および内容の変更・中止の場合もございます。

2008 9月	4日(木)	子育てほっとサロン 再就職支援セミナー「就職準備講座」	市：市民講師事業 協働：男女共同参画協働事業
	11日(木)	再就職支援セミナー「仕事に活かすカラー講座」 女性のためのこころと身体のセルフケア「心と身体を軽くするバレエ流ストレッチ」	
	13日(土)	すくらむ塾 公開講座 永井暁子氏「ワーク・ライフ・バランスと家族」 女性起業家入門セミナー(1日目)	
	16日(火)	休館日	
	17日(水)~19日(金)	女性起業家入門セミナー受講生向け 無料個別相談会	
	18日(木)	子育てほっとサロン	
	20日(土)	女性起業家ビギナーズサロン2回目「会社設立に必要な手続きと書類作成のコツ」 女性起業家入門セミナー(2日目)	
24日(水)	お母さんの骨盤トレーニングとストレッチ①	10月~12月6日 ワーク・ライフ・バランスキャンペーン	
27日(土)	すくらむ塾 「施策としてのワーク・ライフ・バランスに関する取り組み状況」		
10月	1日(水)		市「お母さんの骨盤トレーニングとストレッチ②」
	2日(木)		市「やりたいこと探し塾①」 子育てほっとサロン
	4日(土)		すくらむ塾 公開講座 土場 学氏「多文化社会におけるワーク・ライフ・バランス」
	11日(土)		女性のためのこころと身体のセルフケア「フラ&リラクゼーションでリフレッシュ」 女性の健康セミナー「更年期障害について」
	13日(月・祝)		パパのための子育て講座「父親の楽しみ方と絵本のよみかかせ」
	16日(木)		子育てほっとサロン
	18日(土)		女性起業家ビギナーズサロン3回目「知っておきたい!金融機関との付き合い方」
	19日(日)		市「キュービックカラーセラピー&パステルアートセラピー①」
	23日(木)	市「やりたいこと探し塾②」	
	24日(金)	市「親子ふれあい遊び&リトミック 親子工作&お絵かき①」	
25日(土)	すくらむ塾 「川崎市におけるワーク・ライフ・バランスの取り組み」 協働「元気になる!男のこだわり料理塾(秋野菜編)」(高津市民館)		
30日(木)	法律セミナー「多重債務の整理(仮)」		
11月	5日(水)	DV関連講座「女性講師が語る『女と男・すてきな関係』」(新百合21ホール)	DV被害者支援月間
	6日(木)	子育てほっとサロン	
	7日(金)	市「親子ふれあい遊び&リトミック 親子工作&お絵かき②」	
	8日(土)	夫婦・カップルのための健康セミナー「不妊について(仮)」	
	9日(日)	市「キュービックカラーセラピー&パステルアートセラピー②」	
	13日(木)	Rebe再就職準備セミナー「再就職の先輩に学ぶ今後のライフプランニング(仮)」	
	15日(木)	すくらむ塾 OBOG活動報告会	
	16日(日)	市「暮らしに活かすテレビ番組の見方」	
	18日(火)	休館日	
	20日(木)	子育てほっとサロン	
	24日(月・祝)	DV関連講座「それ、デートDVです」(エボック中原)	
	25日(火)	市「聞き上手は話上手、説明上手は生き方上手」	
27日(木)	女性のためのこころと身体のセルフケア「笑いでこころを豊かにするクラウン芸」		
29日(土)	女性起業家ビギナーズサロン4回目「ワーク・ライフ・バランスと経営バランス」 すくらむ塾 読書会②		
12月	2日(火)、4日(木)、5日(金)	女性のための再就職応援フェア	
	4日(木)	子育てほっとサロン	
	6日(土)	すくらむ塾 公開講座 神野直彦氏「ワーク・ライフ・バランスと人間回復」 市「知っていますか?メタボ検診!」 協働「元気になる!男のこだわり料理塾(冬野菜編)」(高津市民館)	
18日(木)	子育てほっとサロン		
2009 1月	15日(木)	子育てほっとサロン	
	17日(土)	女性起業家ビギナーズサロン5回目「パートナーの見つけ方、営業手法の様々」	
	19日(月)	協働「かわっこフォーラム」	
	20日(火)	休館日	
	24日(土)	市「すれ違いを起こさないコミュニケーション術」 すくらむ塾 最終まとめ、発表会準備	
2月	5日(木)	子育てほっとサロン	
	8日(日)	第4回 すくらむ21まつり 市「~命の尊さ講座~いざという時の応急手当の方法」	
	10日(火)、12日(木)	保育サポーター養成講座	
	19日(木)	子育てほっとサロン	
3月	5日(木)	子育てほっとサロン	
	7日(土)	女性起業家ビギナーズサロン6回目「お客様のハートをつかむマーケティング」	
	17日(火)	休館日	
	19日(木)	子育てほっとサロン	

トピックス セミナーイベント情報満載!
すくらむ21のホームページが新しくなりました!

- 【ポイント1】 セミナー情報が見やすくなりました!
- 【ポイント2】 講座レポートを増やしました!
- 【ポイント3】 ページ内検索が出来るようになりました!

http://www.scrum21.or.jp



編集・発行：川崎市男女共同参画センター
URL http://www.scrum21.or.jp

すくらむ21
SUMMER 2008 VOL.30
平成20年8月
通信



CONTENTS
目次

特集

すくらむ21のご利用団体を紹介します・・・4

~私たち、すくらむ21をこんなふうに使っています!~

- 【記事】 ●【すくらむ塾公開講座】
私らしく生きるためのワークスタイル……………2
- すくらむ21の事業を支える団体をご紹介します!……………3
- 商人(あきんど)デビュー塾 開催しました……………6
- 平成20年度「市民講師」「協働事業」決定!!……………7
- 年間予定表、トピックス……………8

平成20年度 第1回すくらむ塾公開講演会が
開催されました！

講演テーマ

私らしく生きるための ワークスタイル

●日 時:7月12日(土) 14:00~16:00 ●場 所:すくらむ21 2F 第1・2研修室 ●参加者:28名

【講師】大沢 真知子(オオサワ マチコ)氏(日本女子大学人間社会学部現代社会学科教授)
南イリノイ大学経済学部博士課程修了。Ph. D(経済学)。シカゴ大学ヒューレット・フェロー、ミシガン大学助教授、亜細亜大学助教授を経て、現職。
専門は労働経済学。近著「ワークライフシナジー 仕事と家庭の〈相互作用〉が変える企業社会」岩波書店

◆人生の予測が出来ない現代

今日会場に来ていただいた皆様にワーク・ライフ・バランスについての講演をなぜ聞こうと思ったかをうかがい、皆様から「今まで働きすぎていたと思うのでワーク・ライフ・バランスの考え方を勉強して視野を広げたい」「短時間勤務でどう成果をあげるかという点に関心がある」など、様々な意見を聞かせていただきました。

皆様のご意見で1つだけ共通しているのは、「皆同じじゃない」という点です。

昔は皆自分が大体どういう人生を送るか予測できました。女性では、大体25歳位までに結婚して、1人か2人くらい子供を生む、そして旦那さんは年上だろう…とそんな風にほぼ予測できました。しかし今は昔と違い、予測ができなくなっています。

私は海外に留学したために当時の標準的な人生とは違う道を歩むことになりました。ですから、「どう生きるか」というテーマは常に自分にとって大きな位置を占めています。

今は私と同じように、「どう生きるか」という悩みを抱えて生きている人が増えていると思います。

◆人との違いを武器にする

留学中、「新しい事を考えろ」と言われた時に2年間成果が出ず、大変苦労したことがあります。

悩みぬいた末に開き直り、自分の持ち味を活かしていこうと考えました。そのおもしろいをいつも大切にしています。自分の原点だと思っています。



平成20年7月12日(土)、日本女子大学人間社会学部現代社会学科教授の大沢真知子先生をお招きし、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)について、日本の現状と、先生ご自身の経験を踏まえた、これからの時代を生きるためのヒントについてお話を聞かせていただきました。その内容を要約してご紹介いたします。

◆ワーク・ライフ・バランスについて考えるきっかけ

学生時代、指導教授に「仕事で一番大切なのは効率」と言われました。それまでは、とにかく一生懸命やる、というのが私の信条だったのでですけど、それだけではいけない、時間効率も重要と考えるようになりました。そこで、自分は何をやらなくてはいけないかを常に考える、つまりやることに優先順位をつけることを学びました。

また、結婚してからはふたりの人生になりますから、夫に「人生を2人で積極的に楽しんで生きよう」と言われてからは夫婦の時間を生み出すためにワーク・ライフ・バランスについて考えるようになりました。

◆時代の変化とワーク・ライフ・バランス

日本の制度は、制度ができた当時の標準的な家庭を基準に作られています。つまり、男性が家庭の経済的な責任を担っており、介護や子育てなどは女性が担当する、というような形式を前提として作られています。

重要なのは社会保障制度や雇用保険制度が正社員を中心にたっているという点です。月の労働時間が正社員の4分の3未満の人は社会保険の加入がありません。また、日雇いや、派遣労働者、臨時的に雇われている人も社会保険、雇用保険の適用がない場合があります。

こういう制度になっているのは、以前は正社員のみ保障していればほとんどの人の生活が保障できた為ですが、非正規雇用が増え、生活環境が多様化しているにも関わらず制度が変わらないのは何故でしょうか。

原因は、90年代のグローバル化の中でコ

ストを削減しなければならなくなった為、非正規雇用の人間まで保障したら経営が成り立たないという企業の声があったためです。

本当は雇用形態に関わらずその人が受けとる所得に応じて年金や社会保障を支払うというのが一番良いのです。

今、ワーキングプアが問題になっています。貧困層に陥る危険性が高いのは、単身世帯・シングルマザー・転職を繰り返す人達などです。こういった標準的ではない生き方や家族形態の人達の貧困リスクが高い。これは、こうした人達の賃金が低いからです。これが解決されないと日本の格差社会の問題は解決されません。

私としては、勤務形態を常勤か臨時かという2つにする必要があると思います。常にある仕事と、短い期間で臨時的に発生する仕事を選べる社会が良いと思います。賃金形態は企業が独自に生み出して運用するもので、政府が模範を示すことは出来ないと思います。国がやるべきことは、臨時的な仕事にしか就けない人が出ないように、職業教育や雇用対策などをすることだと思っています。

◆自分を肯定する

時代は変化しており、長時間労働をするより効率的に働き、多彩なアイデアを生かして製品開発をすることが求められています。

そのためには個人としては発想力や創造力を社会の中で活かしていく必要があり、また、企業ではそういった力を活かすために多様な人材、生き方を積極的に認めていく必要があります。

私がワーク・ライフ・バランスについて考え始めた時、ただ自分を幸せな状態にしたいと

考えてきました。

そのためにもっとも重要なことは、自分を肯定するということです。

今、ポジティブシンキングばかりがもてはやされています。しかし、あらゆるものが多様

化し、選択を迫られる時代の中で自分の生き方というものを考えた時、自分の中の明るい部分だけではなく、暗い部分も含めてトータルな自分を受け入れることが必要です。だれにも明るい面も暗い面もあるのですが、自分

の欠点も自分の持ち味として考え、正の部分も負の部分も含め、ありのままの自分を受け入れることが大切です。これが、多様化が求められるワーク・ライフ・バランス時代において、一つの生き方の指針になると思います。

連続講座 すくらむ塾とは!?

男女共同参画センター(すくらむ21)で毎年開催されている人材育成講座です。市政や地域社会、企業等に働きかけていける力がつく多彩なプログラムで構成されています。平成20年度すくらむ塾は、「ワーク・ライフ・バランス」をテーマに①全4回の公開講演会、②読書会、ワークショップ等受講者の力を伸ばす多彩なプログラム、③受講者自身の関心のあるテーマを追求する調査研究活動の3つを柱として行っています。

〈平成20年度〉すくらむ塾テーマ

ワーク・ライフ・バランス

～幸せな人生のためのワークスタイルを見つけよう！～

次回すくらむ塾

9月13日(土) 14:00~16:00

【ワーク・ライフ・バランスと家族】

日本女子大学の永井暁子先生をお招きし、家族福祉政策の視点からワーク・ライフ・バランスの可能性についてご講演いただきます。

すくらむ21の事業を支える 団体をご紹介します!

今回は「子育てほっとサロン」事業と「自助グループ」事業です。

子育てほっとサロン

子育てほっとサロンは「子どもの自由な遊び場」「親同士の交流の場」「地域の子育て情報を交換できる場」です。積み木やおままごとなど、おもちゃを用意しています。プログラムなどは特にありません。時間内は出入り自由ですので、お気軽にどうぞ!



◎子育て支えあいネットワーク満まん 【日程】毎月第3木曜日

【団体紹介】この街で子育てしている人と人が出会い緩やかにつながるきっかけがほしい、子育て中も自分を失わずに生きていたい——『満』はそんな思いではじめた子育てネットワーク。乳幼児子育て中の母たちが中心となって、主に高津区・中原区で活動しています。サロン運営のほか、高津区と協働で地域子育て情報紙「あったかつしん」を発行したり、ホームページで子育て情報を発信したり、親子で楽しめるイベントを開催したり。子育てが大変な時期でもあるけれど、できる人ができる時にかかわりながら、私たちの「あったらいいな」をかたちにしています。

【通信読者の皆さんへ】数年前は親子のための居場所も少なく、あっても開設時間が短くて子どもにはごはんを食わせてやらなかったり、お昼寝の場所がなかったりと不都合も多かったです。だから子どもを自由に遊ばせながら、私たち親もホッとくつろげる場がほしいと思い、ほっとサロンの運営に係わりはじめました。スタッフの多くが初めはサロンの参加者でした。「あの時助かったから」と今度は支える側に回ってくれる。おたがいさまの気持ちで、この場を支えています。時には子ども同士のトラブルもあるけれど、それもまた子どもにとって大切な経験と見守りつつ、新しいお母さんとその子どもたちのことを、同じ地域の仲間として応援していきたいと思っています。

◎NPO法人 ままとんきっず 【日程】毎月第1木曜日

【団体紹介】私たちがままとんきっずは多摩区を拠点に子育て支援全般を行っています。1993年、子育て中のお母さん5人が集まって子育て情報誌を発行したの

が、ままとんきっずの始まりでした。それから相談事業・保育付き講座・サロン・ネットワーク・通信の発行へと活動の場は広がり、2002年7月にNPO法人格を取得しました。今年で15周年を迎えこれからも子育て支援活動を多角的に取り組み、みなさんお一人おひとりの子育てを応援していきます。

【通信読者の皆さんへ】

ご縁があって、今年5月から毎月第1木曜日のサロンを担当しています。初めての場所は誰でも躊躇してしまうものですが、こちらのサロンでは心配はいりません。毎回初めてサロンにこられる親子が何組もいらっしゃいますが、みなさんそれぞれがゆったりとくつろがれ、いつの間にか話の輪の中に溶け込まれています。子どもたちも、ねんねちゃんからよちよち歩きさん、入園前のお子さんまでがのびのびと遊ぶ姿が見られます。ママも子どももお互いが気持ちよく過ごせるのが、子育てほっとサロンです。毎回スタッフが2名入るので、お一人でもどうぞ気軽におしゃべりにいらしてくださいね。お会いできるのを楽しみにしています。

自助グループ

すくらむ21では年間を通じて自助グループ登録団体を募集しています。詳しくは044-813-0808まで。

◎サークルららら

今の社会は生きにくいと言われます。だからこそ、家族のあいだにもいろいろな問題が出てきます。育児、不登校、ひきこもり、就労リストラ、健康、介護。誰にでもおこりうる問題が山積みです。母、妻として責任を負っている女性が思いをはきだすことで痛みを共有し、どう考えていくと楽になれるのかを話し合っている場所にできたらと思います。

【日程】毎月第3金曜日

◎ティータイトム

不登校の子を持つ親同士が情報・意見交換を行っています。ある日当然、わが子が学校に行かなくなった…。

あなたはどうしますか？自分を責めていませんか？一人であつらく不安な時間を過ごしていませんか？でも、あなたも私も一人じゃない…。みんなと一緒に話ませんか？

【日程】毎月第4土曜日

◎思春期の子育てを考える会

親子関係、特に思春期の子育て中の母親たちが、日ごろの子育ての悩みや思いを分かち合い、情報交換を通して家族や周りの人とのより良い人間関係を取り戻し、一人の人間として自分らしく生きていく元気を回復する場です。

【日程】月1回程度(不定期)

◎こすぎ会

川崎市の不登校および引きこもりの子を持つ親たちで悩みや心配事を一緒に考えてみようという集まった会です。

【日程】毎月第1火曜日

ご利用団体を紹介します！

「私たち、すくらむ21を こんなふうに使っています！」

特集

すくらむ21では、男女共同参画社会についての理解や女性の社会参画を推進するための講座を実施し、市民のみなさまが主体的に活動するきっかけづくりを応援しています。また、市民のみなさまの活動・交流の拠点としてご利用いただけます。これまで、様々な団体の方々にご利用いただいておりますが、今回は、その中から一部の方々をご紹介します。

①活動内容 ②すくらむ21を利用する理由

油絵サークル

①活動を初めて5年以上経ちます。メンバーは5名で、麻生区、宮前区、高津区在住です。
②他の施設だと油絵は断られてしまいます。ロッカーの利用料金が安く、楽屋の利便性も高いと思います。



高津パッチワークサークル

①高津成人学級からはじまったパッチワークサークルです。すくらむ21が市民館だったころから活動を始め、10年ほどになります。先生を中心に、現在約10名の仲間と楽しく活動中です。
②予約がとりやすく、駐車場があるため、気楽に通えます。またすくらむ21のスタッフは感じの良い人ばかりです。



パイナップルミント

①3年前から始めて、20～50代までの幅広い年代が参加しているフラワーアレンジメント団体です。
②電車・車・徒歩でも通いやすく便利です。建物内もきれいです。



フラワーサークル花音

①メンバーは10名程で、生花、造花、ドライフラワーなどのフラワーアレンジメントの活動をしています。ゆくゆくは、展示会を開催したいと考えております。
②知人より当センターを紹介されました。駐車場があるので便利です。



フラワーサークルグリーン

①月2回、午後と夜間で利用しています。メンバーは10名ほどで、会社に勤務しているメンバーもいます。すくらむ21とは、設立以来のお付き合いです。
②駐車場があり、駅からも徒歩圏内なので利用しやすいです。



春月俳句会

①春月俳句会の中の、多摩田園句会です。お互いの句を、お互いに点を付け合い、先生にみていただいております。約15名で活動中です。
②窓があるので自然光が入り、明るいです。また、近所にコンビニがあり便利。部屋の大きさも形も手ごろです。



藤工藝トバース

①麻生区柿生を中心に、すくらむ21の主催事業をきっかけに、利用を始めました。現在5名のメンバーですが会員募集中です。詳しくは代表大塚までご連絡ください。044-987-2795
②駐車場があり、メンバーが地元なのが理由です。



フラオアロヒマカ

①20～70代という幅広いメンバーの方とともに、地域のイベントや富永先生の発表会等をメインに活動しています。
②先生が高津スポーツセンターで講座を開催していたというご縁や、メンバーの方が地元ということがあります。



気功養生学 黄山会 溝口教室

①月3～4回、気功の活動をすくらむ21で行っています。メンバーは高津区、宮前区に住んでいます。
②交通の便が良く、公的機関なので予約がしやすいと思います。



ことほぎ 壽 太鼓

①太鼓をたたくことを通じて仲間づくりと健康づくりの2つを主な目的として、2001年から活動を行っています。現在20名ほどのメンバーで構成されており、1ヶ月に約3回のペースで練習を行っています。
②活動開始当時は、しめ太鼓からはじめたので武蔵小杉にある生涯学習センターなどを利用していましたが、徐々にスキルがあがることで大太鼓を使う必要が生じました。しかし、他施設では大太鼓のような重たく大きな音ができない楽器演奏が可能な場所が他にはありませんでした。そこで「すくらむ21」を利用することになりました。太鼓をたたけば肩こりの解消にもなり、全身運動により呼吸器系が鍛えられるため健康増進にもつながります。



高津市民オーケストラ

①高津区民音楽祭、定期演奏会、ファミリーコンサート等に向けて月4回(すくらむ21では2回)、地域に根ざした音楽活動を行っています。ホームページ <http://takatsu.daa.jp/>
②ホール練習ができる。駐車場がある。舞台が大きい。予約がとりやすい。交通の便がいいのが主な理由です。



グラン・サミリオ

①藤沢、江ノ島を活動拠点にしているクラシックバレエの団体です。
②利用料金が安く、予約がとりやすく感じます。メンバーが地元に住んでいることも理由の一つです。



レイナニ・フラグループ

①フラの楽しさを広げたく、個人レッスンの場として始めました。ゆくゆくは発表の場を持ちたいと考えております。
②通うのに便利なので利用しています。



あやね 礼音

①「太鼓やろうよ」の掛け声のもと、幼稚園の母仲間が集まり活動を始めてから4年が経ちました。現在十数名のメンバーが子育ての傍ら毎週木曜日の午前、ホールをお借りして、楽しく太鼓を叩いています。最近では地域のイベント、学校、老人保健施設等で演奏する機会も増え、練習の励みにもなっています。
②太鼓練習のため、太鼓をたたける施設が他にないことと、メンバーが近くに住んでいるからです。



コールなかはら

①創立して38周年になる、女声合唱団で、中原区の市民館で発足しました。全日本お母さんコーラス大会出場に向け、練習の日々です。
②合唱練習で利用しています。広いステージででき、練習の利用料金は本番の半額です。予約もとりやすいです。



NPO法人 PCさろんウィア

①IT利用の世代間普及を通じて、社会教育の推進を図り男女共同参画社会の形成の促進を図る活動をしています。
②上記の活動目的を遂行、達成するため。※川崎市の施設でパソコン設備(インターネット接続を含む)が整っていて市民へ貸与している場所が他にないようです。

すくらむ21の詳しい施設情報は、ホームページをご覧ください。
アドレスは、本通信の最終ページに掲載しています。
ご利用お待ちしております！！

「はじめよう! 地域に愛されるお店づくり」

創業って簡単? 難しい?

す くらむ21では、川崎市の経済労働局商業観光課と共同で、今年5月より「商人デビュー塾」を開催しました。約3ヶ月間に計12回の講義を開催、計26名(女性20名、男性6名)の方が参加されました。商人デビュー塾は3つの業種(飲食・物販・サービス)についての集中講義とどの分野にも共通の創業に必要な基礎講義と各自のプレゼンテーションを含んだ内容でした。



講師の竹内先生から

講師: 竹内 幸次 氏

中小企業診断士、経営士、1級販売士の資格を持ち、具体的に現実的な経営コンサルティングを得意としています。1,100社以上の中小企業への経営コンサルティング、全国各地でのセミナー等の実績があり、日本テレビ「週刊オリラジ経済白書」、TBSラジオ「ストリーム」いきいき企業応援隊等、マスコミへの出演も多数あります。
http://www.spram.co.jp



めてませんが、プロチームのグラウンドなどが近い、多摩区や麻生区周辺で開業できたらいいなと思っています。

Q. 商人デビュー塾に参加して気づいた、身についたことはありますか?

<30代女性>今までは、漠然とした開業のイメージしかなかったのですが、一つひとつが具体的にになりました。つまり、やりたいことがハッキリしたということです。また、他の参加者の創業予定や計画が聞けたことも、自分には参考になりました。さらに、市役所や商工会議所との接点ができたのも心強いです。

<50代女性>全体的に面白かったし、ためになりました。特に、飲食店の成功事例紹介で、そのお店のオーナーから話を聞くことができたので、これはよかったですね。講座の内容に欲を言えば、「ITの効果的な活用方法」の講義で紹介された「ブログ」の活用方法をもっと時間を使って説明してくれれば、さらによかったです。

Q. スバリ! 起業できそうですか?

<30代女性>資金が出来次第、したいですね。来年の12月、クリスマスの頃にはお店が出来ていて、お客さまを迎えられていれればいいですね。

<50代女性>できると思います。北京オリンピックには間に合いませんでしたが、次回のサッカーのワールドカップ(2010年)には間に合わせたいです。ただ、開業するにあたっては、家事との両立や家族の説得が必要だと思っていて、それが今のところの課題です。



今後の女性起業家支援の予定

女性起業家ピギナースサロン

- 9月20日(土)13:30~14:30 講師:近藤有希子氏(中小企業診断士)「会社設立に必要な手続きと書類作成のコツ」
- 10月18日(土)13:30~14:30 講師:和田めぐみ氏(国民生活金融公庫横浜支店融資チーム)「知っておきたい! 金融機関との付き合い方」
- 11月29日(土)13:30~14:30 講師:大江 栄氏(中小企業診断士)「ワークライフバランスと経営バランス」
※先輩起業家—有限公司 Plusプラス 代表:大橋ゆり氏

女性起業家入門セミナー(交流会あり)

- 1日目:9月13日(土)10:00~17:00 講師陣:女性コンサルタントネットエルズ
- 2日目:9月20日(土)10:00~17:00

Q. 女性の起業家、創業者って多いのですか? また、どんな業種に多いのですか?

中小企業白書によると、女性の起業家は年間10万人ほどです。結構多いですね。業種は「サービス業」(教育、学習支援、医療・福祉を含む)が最も多く、女性による起業の52%を占めます。次に多いのは「卸売・小売業」で26%、次が飲食店で14%を占めます。「卸売」は実際は少ないので、女性の起業はサービスと小売、飲食の3つになります。

Q. 商人デビュー塾に参加している受講生の印象や、講義をすすめていく中で感じたことなどを教えてください。

毎回多くの受講者が参加しており、皆さん、大変に熱心です。自分の夢をノートに書ききれないほどに書く人もいます。男性は世界経済や日本の景気状況等を考慮して事業モデルを作る人が多いのですが、女性は自分が好きなこと、得意なことを事業化する人が多いようです。

Q. これから起業・開業される女性へのメッセージをお願いします。

好きなことをして、かつ、収入が得られる起業はとても遣り甲斐があるものです。いい条件の仕事がないとか、この年齢ではなかなか採用してくれる企業がないと感じる女性が多いのですが、就職するよりも自分で起業したほうが収入を得やすいという分野もあるものです。ご自分の眠っている経験や専門性、個性を思いっきり発揮できるのは、やはり起業です。現在は起業する際の相談ができる機関も多いですから、ぜひ、収入源の1つとして起業を検討するとよいでしょう。多額の借入れしない限り、起業にはさほど大きなリスクはありません。勇気を出して、「仕事ができる女性」ではなく、他の女性のために「仕事を作る女性」になってください。

受講生のコメント

Q. どんな起業を予定していますか?

<30代女性>スープカフェを開業しようと思っています。普段から家族で来たくなるようなお店にしたいです。

<50代女性>低脂肪、高たんぱくな「アスリート系」食事を提供するスポーツバーを開きたいです。大画面のテレビでスポーツ観戦しながら、食べたり飲んだりできるお店ですね。まだ開業場所は決

— 今年もやります! —

平成20年度「市民講師」「協働事業」決定!!

今年も「市民講師事業」に35件の応募をいただき、選考委員会を経て10名の市民講師の方に実施していただくことが決定しました。また、グループ団体を対象とした「男女共同参画協働事業」にも積極的な提案をいただき、3団体に実施していただくことになりました。

平成20年度 市民講師		内容	実施予定日	
1	大倉 一男氏	就職に役立つExcel(エクセル)講座	仕事で役立つEXCEL操作と簡単なVB(ビジュアルベーシック)の作成。	8/20(水)、8/21(木) 全2回
2	新井 喜美子氏	お母さんの骨盤トレーニングとストレッチ	乳幼児を子育て中の女性を対象に、子どもと一緒にできる簡単な骨盤体操とストレッチ体操を行う。	9/24(水)、10/1(水) 全2回
3	山田 容子氏	やりたいこと探し塾	自分自身を知り、自分のやりたいこと(目標、夢)を客観的に見つけ出し、目標を実現するために行うことを確認する。	10/2(木)、10/23(木) 全2回
4	神原 範子氏	キュービックカラーセラピー & パステルアートセラピー	投影法を使ったカラーセラピー。色を使い自分の心の状態を知り、ストレスなどを軽減させる。	10/19(日)、11/9(日) 全2回
5	柳原 伸香氏	親子ふれあい遊び&リトミック 親子工作&お絵かき	リトミックやお絵かきなどで交流し、子どもは同年代の友達とふれあい、親は子育てのひとつときを楽しむ。	10/24(金)、11/7(金) 全2回
6	佐藤 知条氏	暮らしに活かすテレビ番組の見方 ~メディアリテラシーを学ぼう~	テレビ番組の情報の伝え方を実践的に学び、メディアとの付き合い方を考える。	11/16(日)
7	中島 正嗣氏	聞き上手は話し上手、説明上手は生き方上手	聞き方、説明のしかたを学び円滑なコミュニケーション方法を理解し、体験する。	11/25(火)
8	江原 和人氏	知っていますか?メタボ検診! 検査データの見方とメタボ予防対策	メタボリックシンドロームとは? 特定検診制度とは? 検査データの見方とメタボ予防対策について。	12/6(土)
9	山本 善保氏	すれ違いを起こさないコミュニケーション術 ~異文化・男女・世代間ギャップを乗り越える話し方~	異文化、男女、世代間のギャップを乗り越えるコミュニケーションのとりかたについて。	1/24(土)
10	美野 健司氏	~命の尊さ講座~ いざという時の応急手当の方法	けがの危険性と手当ての基本を学び、三角巾を用いて包帯法について体験し、練習を行う。	2/8(日) くらむ21まつりに開催

※タイトル等変更の可能性があります。

平成20年度 男女共同参画協働事業			実施団体	実施予定日
1	研究	キャリア支援	川崎市内企業に対する子育て支援、ワーク・ライフ・バランス支援についての課題調査	NPO法人 ままとんきっず 平成20年7月~平成21年3月
2	活動	子育て支援	子育て当事者グループから見た、川崎の子育て支援検証交流フォーラム	かわさき子育てネットワーク 平成21年1月19日(月)
3	活動	男性の地域参画	男性の地域参画を目的とした神奈川県産食材を使用したメタボ予防食育活動	食の安心・安全行動提起・実行グループ Uzumaki 平成20年8月23日(土)、10月25日(土)、12月6日(土)